



ひがしたるみ

～子どもに寄り添い 共感し とともに前へ～

【新ホームページアドレス】 <https://www.kobe-c.ed.jp/htr-es>

令和7年3月臨時号
神戸市立東垂水小学校

R6「全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果から」

1学期に実施しました「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が、この度、スポーツ庁から届きましたのでお知らせいたします。

本校の実技調査の結果から、男子については、本校において男子は、反復横跳び以外の7項目で全国平均を上回る結果となりました。特に、長座体前屈（柔軟性）・ソフトボール投げ（巧緻性・瞬発力）については、全国平均を大きく上回っていました。体力合計点についても、全国、神戸市の平均をやや上回る結果となりました。

一方で、反復横跳びについては、男女共に下回っており、敏捷性に課題があることがうかがえます。

女子は、上体起こし・長座体前屈、20mシャトルランの3項目の結果が全国平均を上回る結果となりました。特に、上体起こし・長座体前屈については、全国平均を大きく上回っていました。しかしながら、握力・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げは、全国平均値を下回っており、課題が見られる結果となりました。

質問紙調査の結果から、男女ともに「運動やスポーツをすることが好き」「運動やスポーツをすることは大切だ」の項目が全国平均を上回っていました。全国平均を下回っていた昨年度と比較すると、休み時間や体育学習においてより一層運動を楽しむ機会を確保できたと捉えています。

これらの調査結果をふまえ、本校では、休み時間や体育学習、体育委員会の企画等において、「鬼遊び」や「ゲーム」などの種目を取り入れ、「敏捷性」を高めていきます。体育学習においては、「運動が好き、体育が好き」と感じる児童をさらに増やしていけるように工夫していきます。

ご家庭でも、縄跳びや散歩、ランニング、ボール遊びなど、児童の体力向上につながる運動や遊びと一緒に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。